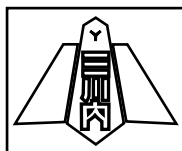


学校だより 令和4年度版

あったか三川内



令和4年 12月9日
佐世保市立三川内小学校
校長 磯平 正敏

学校教育目標：「夢に向かい 自ら学び、考え、行動する 心豊かな子どもの育成」
郷土「三川内」に誇りをもち、たくましく未来を切り拓いていく、
心豊かで元気のある子どもを育成する。

【縦割り活動「花いっぱい運動」】



12月7日（水）朝の時間に、「花いっぱい運動～縦割り班ごとにプランターに植替えよう～」をしました。この日に向けて、小さいポットに育てていた苗から、元気な苗を6年生が選出し、前日は、縦割り班ごとにプランターや植替え用の土を準備するなど、6年生・5年生が頑張ってくれました。植替え作業では、各班の6年生が植替えの手順を教えたり、友達同士お互いに土を入れ合ったりしながら、協力して作業ができました。

事前の準備のお陰で、朝の短い時間でしたが全部の班がプランターに苗を植替えることができました。また、全部の班の作業が終わった後も6年生が残って、土が少ない所に土を入れたり、苗の点検や使ったものの後片付けをしたりするなど、リーダーとしての役割をしっかりと果たしてくれました。6年生の皆さん、ありがとうございました。できたプランターは全部で63個。一つのプランターには3つの苗を植えていますので、苗の数は189あります。一つの苗に一人の名前札を刺して、校舎と運動場の間の花壇前に置いています。自分や班の皆、また環境委員会で水やりやお世話をしながら、大切に育てていきたいと思います。



【おなか元気教室（学校保健委員会）】



12月7日（水）5校時、1・2年生を対象に「おなか元気教室」（学校保健委員会）を、体育館で行いました。講師として佐世保市ヤクルト株式会社より、石塚 壮太氏に来ていただきました。講話の中で、主に①体の仕組み（食道・胃・小腸・大腸）の説明 ②いい排便・悪い排便、いい菌・悪い菌の話 ③いい排便をするための生活（早寝・早起き・朝ごはん・朝排便）の話をいただきました。子どもたちは、自分のおなかの中の説明を聞きながら元気な体にするためには、規則正しい生活をするのが一番大切なことだと学びました。少し冷え込む中、学校医の島田先生をはじめ、PTA 保健部を含めた13名の保護者の方も参加されました。最後には「ヤクルト」のプレゼントもあり、子どもたちは喜んで持って帰りました。石塚氏は、「コロナで外出や外遊びが減っているせいか、小さい子どもでも便秘が増えて来ています。しっかり食べ、よく寝て、体をよく動かすことが便秘を防ぐことに繋がります。」と話されていました。ご家庭でも、健康管理の参考としてください。

